



笑顔

～やればできる！

夢かなうまで、真っ向勝負！～

自立・勤勉・礼儀

令和7年4月25日 No.2 発行者：校長 岩波 宏明

学校教育目標

生徒一人一人の個性や能力の伸長を図り、徳・知・体の調和のとれた心豊かな人間の育成に努める。

挨拶の大切さ

「第一印象が大切」ということをよく聞くとします。その第一印象の中には「挨拶」も含まれています。また、話している時の目線、表情、姿勢、声の大きさ、言葉遣い、すべてが第一印象に入ります。

いくら身だしなみや清潔感に気を配っていても「挨拶」が満足にできない人は、その時点で相手の方に好印象を与えることはできないと思います。

初対面の人には「はじめまして〇〇と申します。よろしくお願いします」、日常の挨拶では「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」、迷惑や不愉快な思いをさせてしまったら「申し訳ありません」「ご迷惑をおかけしました」、人に何かを頼むときには「お願いします」、感謝の気持ちを表すときには素直に「ありがとうございます」、皆さんはきちんと挨拶ができていますか？

私たち人間は一人では生きていけません。社会の中で、人との関わり合いの中でお互いに助け合い、支えあい、励ましあいながら、時には迷惑や心配をかけることもあります。でも、挨拶さえきちんとできていたら、大概の人間関係は円満にいくと思うのです。

「挨拶」は相手に対する気づかいでもあるのです。そして「あなたの存在を大切に思っていますよ」という意思の表れでもあると思います。

今、家族関係でさえ希薄になっている時代です。私たちは皆、周りにいる人たちから元気や勇気というエネルギーを与えてもらっています。でも、もらってばかりではいけません。みなさんも、周囲の人に元気や勇気を与えてください。

それから「挨拶」と「笑顔」はセットです。挨拶をするときには必ず相手の方と目を合わせて、さりげない笑顔で挨拶するように日頃から心がけてみてください。

仏頂面（ぶっちょうづら、ぶあいそうな顔つき。ふくれっつら。）で挨拶をされても、逆に相手の方に不愉快な思いをさせるだけです。

楽しいことがあるから「笑顔」になれる、これは誰でも普通にできる事です。苦しい時、辛い時、悲しい時に、どれだけ「笑顔」を創ることができるかがポイントです。

ぜひ、挨拶と笑顔を大切にしてください。

*5月3日から4連休です。生徒によっては、部活動の試合等で忙しい日々となりそうですが、家庭での時間も増えると思います。この機会に、お子様と学校の様子等について話をしていただければと思います。